

愛知県版「人口ビジョン」及び「総合戦略」策定に向けた論点

1 人口動向を踏まえた愛知の強みと課題の整理

	強み	課題
自然増減	<ul style="list-style-type: none"> ・大都市圏としては高い出生率を維持している ・未婚率・離婚率が低い ・人口構成が若く、出産・子育て期にある世代が比較的多い ・働く場が多く、若い世代が結婚・出産などのライフプランが立てやすい ・大都市圏の中では、3世代同居や近居が多いなど、子育て期に家族の支援を受けやすい環境にある ・大都市圏にありながら自然豊かでゆとりある住環境を形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・未婚化・晩婚化・晩産化が進む ・結婚・出産の多い20～30歳代において、男性1人に対する女性人口が少ない（特に西三河地域） ・全国に比べて女性就労のM字カーブの谷が深い ・出生率は、地域によってばらつきがあり、特に名古屋都心部等で低い ・高度成長期に多く転入した世代が75歳以上となるなど、高齢者の増加が急速に進む
社会増減	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣県と比べて大学の集積が厚く、近隣県を中心に、多くの若者が大学進学時に転入 ・自動車産業をはじめ多くの企業が集積し、就職時に若者が転入 ・県民の地元志向が強く、進学時・就職時における県内出身者の地元定着率が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層を中心に東京圏に対しては一貫して転出超過が続く ・製造業のウエイトが高い産業構造の中で、男性に比べると女性の雇用の受け皿が少ない ・経済力に比べ、県外や海外の人々を惹きつける地域魅力や発信力の不足
地域構造	<ul style="list-style-type: none"> ・リニア開業も見据え、名古屋都心部の県域を越えた求心力が高まる ・大都市名古屋を中心に、豊田、岡崎、豊橋など、人口や産業が集積する都市がバランスよく立地する多核連携型の都市構造を形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋都心部の求心力が高まる一方で、周辺地域等では、商業・業務等の機能が低下している都市もみられる ・三河山間地域や半島先端地域などの条件不利地域では、人口減少・高齢化が急速に進む ・外国人集住地域における生活・教育環境や、ニュータウンの高齢化等、地域特有の課題の存在

2 めざすべき方向とそれを実現していく上で重視する視点

- 愛知の強みを伸ばし、課題を克服することで、日本一の産業県として、東京一極集中にストップをかけ、日本の活力を取り戻す核としての役割を果たしていく。

視点1：産業を強くし、働く場をつくる

- ・愛知の強みであるモノづくり産業をベースに、さらなる産業の高度化・集積をどう図っていくか。
- ・女性にとって魅力ある産業、働きやすい職場をどうつくっていくか。
- ・農林水産業の高付加価値化、成長産業化をどう図っていくか。
- ・愛知の産業を支える人材をどう確保・育成していくか。 など

視点2：地域の魅力を磨き上げ、発信する

- ・愛知が持つ資源を活用し、地域魅力やブランド力の向上をどう図り、発信していくか。
- ・2020年の東京オリンピックや2027年のリニア開業も見据え、どのような仕掛けで国内外の観光客を呼び込んでいくか。
- ・若者をひきつける魅力ある大学をどうつくり、地域連携を図っていくか。 など

視点3：結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- ・若い世代の経済的安定をどう図っていくか。
- ・結婚や妊娠・出産を希望する人をどのように支援していくか。
- ・夫婦共働きが当たり前となることを前提に、子育てしやすい社会をどうつくっていくか。 など

視点4：活力ある地域をつくり、バランスある発展をめざす

- ・高齢化が進む地域での医療・介護の仕組みづくりや多文化共生の推進など、各地域の課題にどう取り組んでいくか。
- ・三河山間地域や半島先端地域などの条件不利地域について、どのように活力を高め、人口減少に歯止めをかけていくか。
- ・各地域の主要都市の機能強化や、周辺市町村との機能分担や連携をどう図っていくか。 など

3 総合戦略策定に向けて検討していく主な取組の方向

1 しごとづくり

○ 日本屈指の産業集積を生かし、革新的な技術の創出や成長産業への展開を進め、質の高い新たな雇用を生み出す。

- 次世代産業の振興
- 研究開発機能の強化
- 中小企業・小規模企業の振興
- 創業支援
- 海外との経済パートナーシップの構築
- 産業人材の育成
- 農林水産業の振興

など

2 魅力づくり

○ 2020年の東京オリンピックや2027年のリニア開業も見据え、この地域が持つ独自の魅力を磨き上げ、発信する。

- 地域ブランドの構築
- MICE・スポーツ大会等の誘致・開催
- 誘客の促進

など

3 人の流れづくり

○ 企業誘致や大学の活性化などにより、東京圏への人口流出を抑え、愛知に人を呼び込む流れをつくる。

- 企業誘致
- 大学の活性化
- 移住・定住の促進
- 海外からの人材獲得
- 政府関係機関の地方移転

など

4 結婚・出産・子育て環境づくり

○ 若い世代の経済的安定や女性の活躍の場の拡大を図るとともに、希望する若者が結婚し、子どもを産み、育てられる環境をつくる。

- 若者の経済的安定
- 女性の活躍促進
- 結婚・出産・子育ての支援
- ワーク・ライフ・バランスの推進

など

5 暮らしの安心を支える環境づくり

○ 超高齢社会を支える医療・介護サービスの充実や、外国人の子どもの教育環境の充実などにより、誰もが安心して暮らせる環境づくりを進める。

- 健康長寿の推進、医療・福祉の充実
- 全員活躍社会づくり
- 多文化共生の推進
- 地域コミュニティの活性化

など

6 活力ある地域づくり

○ 地域資源を生かした個性や魅力にあふれる地域づくりを進めるとともに、周辺地域との連携を図ることなどにより、県内のバランスある発展をめざす。

- 三河山間地域等の振興
- 持続可能で活力あるまちづくり
- 地域間連携の促進

など